

千葉商大
同窓会 鳥取県支部報

2004年(平成17)年12月25日
第7号
千葉商大同窓会鳥取県支部
支部長 松田陽吉
事務局 千683-6803 米子市加茂町2-62
米子加茂町郵便局森尾邦夫気付
TEL 0859-33-5993



支部結成の感激を今一度

支部長 松田陽吉

本年は地震、台風と国内外に大きな爪痕を残し、今だ復旧の目処が立たない各地の被害が心配されます。支部会員の皆様におかれましては、如何だったでしょうか、案ずるところであります。

さて本年も第七回定期総会を七月十七日に米子市「米子全日空ホテル」にて開催することが出来ました。早いものでブロック交互開催も三巡目の米子スタートとなりました。参加会員は十一名の少数で、仕事上による欠席と致し方ない面がありまして。しかし、来賓として設立総会時にお出でいただきました原田千葉学園理事長様、中四



祝辞をのべる原田理事長

国支部交流の一環として広島県支部長の沖田範彦先輩、転勤により当地勤務の米子全日空ホテル総支配人 森駿介先輩、同勤務 細木真悟様にご臨席賜りました。原田理事長先生からの祝辞では母校の現況及び将来構想を拝聴し、卒業以来母校を訪問していない会員から、機会を作つて是非とも訪問し

たいとの意見が続出しました。議案の審議も順調に進行し懇親会では沖田、森先輩には比較的若い年齢構成の我が支部に色々な助言をいただき、今後の課題解消に有意義なものとなり、総会、懇親会ともに無事終了できました。

ところで昨年、我が支部は「鳥取県支部ホームページ」を発信しました。反響は大きく、各方面からのアクセスに驚いているところですが、当初目的の会員増加策としての効果は、もう一步のところでは、開催場所三巡目の米子スタートにあたり支部結成のあの感激と喜びを今一度思い出し、特に役員の皆様方には未加入同窓生への声掛けを大いに期待しております。



楽しい仲間たち

昭和四十四年商学科卒
米子全日空ホテル

総支配人 森 駿介



私の仲間にはいろいろな人がいる。同級(窓)生、同僚、仕事関係、県人会、

先輩、後輩等々。転勤するたびに仲間が増えていく。今年、会社から米子に転勤を命ぜられたときもまったく不安を感じること無く、初めての土地と新しい出会いにワクワクした次第。この気持ちは歳を重ねるごとに増幅しているように感じる。

名古屋、石垣島、札幌と四十歳後半から五十八歳の現在まで、転勤のたびに友が友を呼び、つきあいが深くなるにつれまた輪が広がるという状態。誠にありがたいことだ。

別に酒を飲む訳でもなく、わいわい騒ぐこともないのに気持ちや和みまた翌日の活力となつていて。大学の同窓会に出席しようかと思つたのは四十歳になつてから。

それまでのフラフラした生活からどうにか落ち着き、ふと周囲を見回したときに昔の仲間に出会った。

くなつたのは社会への出発点である大学への思いがあつたからか？仲間に出会ったところ、やはり皆ほぼ同じ時期に同じ気持ちになるらしい。しかし現在は昔への郷愁を乗り越えたのか単純に皆に会うのが楽しい。異業種で育つた仲間の話に興味を持ち、自分なりに経験を話すのだが教えてもらう方が多い。

友達は先生だ！遠距離に住む仲間からの便りに近況を知らせる。よい知らせも悪い知らせもリタイアも転進もすんなりと身体で受け止める。

友達は兄貴だ！先輩だ！前任地、北海道には商大OBが多く、同期生も三十人以上が結束し活躍中。昨年、北海道支部では小嶋同窓会長、原田理事長をお迎えし大々的に支部総会が行われ、そして今回も超多忙の原田理事長にお越しいただき鳥取支部総会を私の勤務するホテルで実施していただいた。私も両総会に参加させていだき、今般鳥取支部準会員になりました。(私は神奈川県支部所属ですが、一度も出席できずすみません)北海道、札幌の皆様お世話になりました。鳥取の皆様、どうぞよろしく願います。楽しい仲間最高だ！

《プロフィール》

学校法人 千葉学園

千葉商科大学

大学院

- 政策研究科 博士課程
- 商学研究科 修士課程
- 経済学研究科 修士課程
- 政策情報学研究科 修士課程
- 会計ファイナンス研究科 専門職学位課程

学部

- 商経学部
- 商学科 / 経済学科 / 経営学科
- 政策情報学部
- 政策情報学科

海外提携校

- フロリダ大学
- ハワイ大学
- 漢陽大学
- 北京大學
- 華東師範大学
- 上海立信會計学院大学

千葉商科大学 付属高等科学校

普通科 / 商業科

建設業許可31-71

工事 装 塗 本 笹

二 幸 本 笹

〒683-0854 米子市彦名町 2 4 1 9 - 3

TEL. FAX 29-8295 携帯電話 090-3638-2157

「千葉商大同窓会云報」

平成十七年十月三十一日発行
支部だよりから

幹事長 森尾 邦夫

平成十七年第七回定期総会を、七月十七日米子全日空ホテルにて開催しました。会場は、昭和四十四年卒業の森駿介総支配人が本年四月に、札幌全日空ホテルより転勤で来られ、早速にお世話していただきました。

総会には、ご多用のところ原田嘉中理事長、沖田範彦広島県支部長、森駿介総支配人に臨席を賜り、会員十一名で開催することが出来ました。原田理事長には、平成十一年の設立総会以来、六年ぶりに来ていただき会員一同深く感謝申し上げます。当日は、原田理事長より本学の現状及び将来展望をお話いただき、母校の今後進むべき考え方を説明いただきました。我々としても大学が置かれていく厳しい環境の中、母校の発展に寄与することを考えていかなければと思うことでした。沖田広島県支部長は昨年支部長に就任されましたが、それまで度々来県され顔見知りでありましたので、今後の支部間交流においても有益な示唆を頂きました。議事進行も

滞りなく進行し懇親会の席上で、当ホテルに勤務している若い卒業生を森総支配人から紹介されました。卒業生の少ない鳥取県支部にとりましては、待望の新人です。設立当初の平成十一年頃には卒業生名簿等を頂いておりましたが、昨今の個人情報保護に関する法律により、卒業生等の名簿が公開できなくなりましてので、各支部とも会員の獲得には苦労されていると推察します。会員間の連帯を深め、少しでも多くの会員を増やし、母校の発展と同窓会の絆を広げていくことを念じている次第です。今後とも支部の活動を広げ、より多くの会員が参加していただくようにと思っております。

七月十七日に開催されました定期総会は、原田理事長に、大きなパワーを与えていただいた会となりました。理事長は多忙な方です。十六日に、飛行機で出雲に向かわれ、出雲大社参拝、その後米子へ、駅からは徒歩で、汗だくで全日空ホテルに到着されました。ともかくお元気です。その日、数人の役員と、会食させていただきました。毅然とされた中にもユーモアが

雑稿

あり、豊富な話題、意味深い言葉をいただくなど充実した時間を過ごすことが出来ました。経営の長たるもの、そのパワーに圧倒されました。翌日の定期総会で理事長が、新たに挑戦したいこと、現在の大学の行っている取り組みについて話されました。原田理事長の積極性、行動力が教職員に、学生にパワーを与えているような気がします。我が同窓会にもそのパワーがほしい！*原田理事長が話されていた地域住民との交流、環境問題への取り組みが実を結び、文部科学省の「特色ある大学教育支援プログラム」に、採択されました。

次回鳥取県支部総会のご案内

日時：平成18年5月21日
場所：未定(中部地区)
時間：午後12時 総会
午後 1時 懇親会

【事務局よりの連絡】

鳥取県支部、平成17年度会費をお願いしています。会費は3,000円です。同封の、郵便振替用紙にてお願いします。

又、郵便振替口座は、下記の通りです。

口座番号 01340-3-62952
加入者名 千葉商大鳥取県支部
または
銀行口座 鳥取銀行 米子駅前支店
普通預金 2421031
口座名 千葉商大鳥取県支部

千葉商科大学鳥取県支部 インターネットホームページの御案内

<http://www.geocities.jp/cuctottori/top.html>

内容がユニークです。
校歌が聴けるし、同窓生の企業紹介もあり、
支部報、総会資料、なんでもあります。
同窓会本部から注目されています。
是非ご覧下さい!!